

浅間山登山をより楽しむための実証実験



- 登山者登録システム -

実施期間: 10月6日 ~ 11月末まで

携帯電話による登山者の入・下山登録システムと、登山中の火山・気象情報をタイムリーに発信する『登山者ポータルサイト』の実用化を目指しています。またこれによって、火山地域全般における「より安心で安全な登山環境づくり」を目指しています。

登録すると何ができるの？

『入・下山時、携帯電話で簡単登録！』
～ 登山者の安心・安全を守るために～

もし火山が活発化したときや気象注意報・警報発表時には当システム登録者へメールでお知らせします！
周辺の天気も携帯のポータルサイトから簡単にチェックできます！
浅間山ライブカメラで「今日の浅間山」もご覧になれます！

実証実験中につき通常の「登山届」は必ず提出くださるようお願い致します。

必ずお読みください

登山道によっては電波の届きにくい場所(裏面参照)があり当システムより配信された情報を得られない場合もございます。

なお、皆様の浅間山登山が安心で安全なものになることを目的としていますが、あくまでも実証実験であり、登山中のいかなる事故・怪我等に関しても運営主体は責任を負い兼ねます。

詳しくは入山登録完了案内メール受信後、サイト内「ご利用規約」を必ずご一読ください。

登録方法

入山、下山時それぞれ以下の登録にご協力願います。



入山時



reg_asama@kankyo-bousai.net



左記バーコードを読み取る(おサイフケータイをご利用の方は、専用リーダーライターにかざしてください)

To: reg_asama@kankyo-bousai.net
Sub: 入山登録
浅間山実証実験登録
そのまま送信してください。

空メールを送信(何も書かずにそのまま送信してください。)

From: noreply@kankyo-bousai.net
Sub: 浅間山実証実験(入山)
登山登録は次の画面で完了いたします。
コチラをクリック
<http://www.....>
よろしくお願いたします。

返信されるメール内のURLにアクセス

浅間山実証実験登録(入山)
登山登録
メールアドレス:
xxxxx@docomo.ne.jp
利用規約をお読みの上、登録をお願いいたします。利用規約
入山予定期間を選択して下さい。
今回の登山人数
1人
2人
3人
4人
5人以上

該当にチェックして登録ボタンを押す

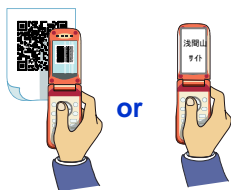
From: noreply@kankyo-bousai.net
Sub: 浅間山実証実験登録(入山)
下記内容で登録が完了しました。

完了メールが届き終了

下山時



del_asama@kankyo-bousai.net



左記バーコードを読み取る(または浅間山ポータルサイト内下山登録をクリック)

To: del_asama@kankyo-bousai.net
Sub: 下山登録
浅間山実証実験登録
そのまま送信してください。

空メールを送信(何も書かずにそのまま送信してください。)



From: noreply@kankyo-bousai.net
Sub: 浅間山実証実験(下山)
下山登録ありがとうございます。実証実験のご協力ありがとうございました。お疲れのところすみませんが、参加者の皆さまの声を反映させて頂きたく、最後にアンケートのご記入をお願い致します。
アンケートはコチラ
<http://www.....>

返信されるメールから、登録ページにアクセス。登録後、完了メールを受信して終了です。

注意 ドメイン指定受信の設定をされている場合は、登録前に「kankyo-bousai.net」と「njwa.jp」の受信ドメイン登録をお願い致します。

浅間山における携帯電話による 登山者登録システムの実証実験



おサイフ携帯のための情報読み取り機(リーダー)



ポータルサイト画面



浅間山荘登山口で携帯の
使い方を教えるCeMI職員



浅間山荘登山口で携帯の
使い方を教える小諸市職員



登山中に携帯でポータル
サイトを確認する登山客



高峰高原登山口で携帯の
使い方を教えるCeMI職員

関連記事

浅間山登山者に携帯で防災情報 市とNPOが実証実験へ

10月5日(金)



実証実験する「浅間山ポータル」画面とチラシの見本

小諸市とNPO法人環境防災総合政策研究機構(東京)は6日、浅間山登山者に携帯電話で防災情報を送る実証実験を始める。入山時に登録し、メールやインターネットで臨時火山情報発令やライブ映像、天気予報などが分かる仕組み。同法人によると全国初のシステムで、11月までの実験で効果を確認、本格運用につなげたい考えだ。

計画によると、NPO側が「浅間山ポータル」と名付けた携帯電話用ホームページを開設。小諸市側の2つの登山口で案内チラシを配布する。登山者はQRコード(2次元バーコード)などで接続し、メールで入山登録と同時にポータルのアドレスを受け取る。

信濃毎日新聞web
(2007.10.5)

浅間温泉の湯宿 富士万葉
源泉街流し! 量敷きの無料貸切風呂 お食事お部屋出しの小さな湯宿です。
www.fujinoyu.com

山形県の工業用地をご紹介
産業用地の選定をサポートします。用地をお探しの際は中小機構へ。
www.smrj.go.jp/sy-navi/

山梨県での仕事探しなら
どらばーゆ。山梨県の求人情報満載。もちろん遠隔診断つき
loranet.yahoo.co.jp

オリックスのリゾート別荘
人気のリゾート地に別荘を生む大プロジェクト。資料請求はこちら!
www.orix-resort.jp/

「噴火しました」「台風が接近しています」――。長野、群馬県境の浅間山(標高2568.81)で6日から、登山者の携

浅間山火山情報 携帯のメールに 気象警報も

帯電話に火山情報や気象警報をメールで送信し、緊急時の安否確認にも活用する全国初の「登山者登録システム」の実証実験が始まった。最近では04年9月に噴火した活火山。今は火口500メートルで近づけるが、万が一に備えた情報伝達が地元の課題だった。

浅間山は04年9月の噴火で山頂直下にある登山者のための避難壕2基が噴石で壊れた。防災無線のスピーカーが中腹の避難小屋と西隣の黒斑山(2404.4)にあるが、聞き取れない場所は多い。一方、火口から4キロまで立ち入り禁止だったが、活動の沈静化で昨年9月からは500メートルに緩和された。「百名山」として登山者は絶えず、素早い情報伝達と安否確認が必要になっていた。

システムは、長野県小諸市と、東京のNPO法人「環境防災総合政策研究機構」が共同で運営する。小諸市の2カ所の登山口に「おサイフケータイ」用の読み取り装置を設置。カメラ付き携帯電話で読み取れる「QRコード」の入ったチラシも配る。登山者はこれらを使って入山時にメールを送受信し、サイトから日時や名前などを入力して「入山登録」をする。火山活動が活発化した時は火山情報や安否確認のメールを送信。避難の参考にしたたり、打ち返りで身の安全を知らせたりしてもらう。(森厚志)

システムは、長野県小諸市と、東京のNPO法人「環境防災総合政策研究機構」が共同で運営する。小諸市の2カ所の登山口に「おサイフケータイ」用の読み取り装置を設置。カメラ付き携帯電話で読み取れる「QRコード」の入ったチラシも配る。登山者はこれらを使って入山時にメールを送受信し、サイトから日時や名前などを入力して「入山登録」をする。火山活動が活発化した時は火山情報や安否確認のメールを送信。避難の参考にしたたり、打ち返りで身の安全を知らせたりしてもらう。(森厚志)

システムは、長野県小諸市と、東京のNPO法人「環境防災総合政策研究機構」が共同で運営する。小諸市の2カ所の登山口に「おサイフケータイ」用の読み取り装置を設置。カメラ付き携帯電話で読み取れる「QRコード」の入ったチラシも配る。登山者はこれらを使って入山時にメールを送受信し、サイトから日時や名前などを入力して「入山登録」をする。火山活動が活発化した時は火山情報や安否確認のメールを送信。避難の参考にしたたり、打ち返りで身の安全を知らせたりしてもらう。(森厚志)

システムは、長野県小諸市と、東京のNPO法人「環境防災総合政策研究機構」が共同で運営する。小諸市の2カ所の登山口に「おサイフケータイ」用の読み取り装置を設置。カメラ付き携帯電話で読み取れる「QRコード」の入ったチラシも配る。登山者はこれらを使って入山時にメールを送受信し、サイトから日時や名前などを入力して「入山登録」をする。火山活動が活発化した時は火山情報や安否確認のメールを送信。避難の参考にしたたり、打ち返りで身の安全を知らせたりしてもらう。(森厚志)

朝日新聞
(2007.10.7)